

令和2年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：32012

学校名：上篠路中学校

「健やかな体」育成プログラムのポイント		<p>◎学校安全計画を軸に、教科・領域の横断的な指導計画を作成・推進する。</p> <p>◎各種調査や生徒の実態に応じた学習活動を工夫する。</p>		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「健やかな体」の育成に係る目指す子ども像	<p>☆「健やかな体」をつくる意欲をもった生徒</p> <p>☆「健やかな体」がつけられるしくみや方法についての知識をもった生徒</p> <p>☆「健やかな体」づくりを生涯にわたって続けることができる生徒</p>		
「健やかな体」に関する成果や課題	A 体育に関する指導の充実	<p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育大会を通じた、基礎体力づくり ○大縄跳び大会での、仲間づくり ○スポーツ週間などオリンピック・パラリンピックと関連させた、体を動かすことが楽しいと思える場面づくり（特に冬期間） 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒「運動は大切だ」と感じている生徒の増加（男子81%、女子76%） ⇒「オリンピック・パラリンピック競技を行ってみたい」生徒の割合が全国平均に比べ多い（男子24%、女子21%）。 	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> □基礎体力向上のための運動機会や場を充実させ、継続した運動習慣を形成する。 □集団との関わりの中で運動の有用感や楽しさを感じさせることができる教育課程を編成する。
	B 健康に関する指導の充実	<p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食育による栄養バランスへの興味づくり ○「一言日記」による、規則正しい生活習慣づくり ○免疫力のある体づくり（食事・手洗い・うがい等の健康指導の充実） 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒朝食を毎日食べる生徒の増加（男子81%、女子76%） ⇒睡眠時間6時間未満の生徒が減少（男子0%、女子7.9%） ⇒手洗い、うがいの習慣化 	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> □朝食や睡眠の重要性の理解を深める。 □家庭と連携した「望ましい生活習慣」づくりを充実させる。 □知識が実践として生きる、生涯学習への道筋づくりを進める。
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>ヘルス・プロモーティング・スクール ~自らの健康をコントロールできる自立した生徒の育成~</p> </div>		
	A 体育に関する指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人が生涯にわたって健やかな体をつくることのできる、運動の基盤をつくる <ul style="list-style-type: none"> →個と集団が高め合いながら、体を動かす喜びを感じる体育的活動 →生涯にわたって運動を続けることができる基礎（体・知識）を形成する指導 		
	B 健康に関する指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○自らの健康を改善できる知識を習得し実践できる力を育てる <ul style="list-style-type: none"> →食育や健康・安全に関する指導を年間の教育課程に位置付け、教科・領域を横断した「健康への学び」を実現する。 →学んだことを日常生活に結び付けて考えたり、実践したりできる場を設ける。 		
検証の方法	各種調査等の活用	<ul style="list-style-type: none"> ○自校の保健体育科の評価規準に基づく、観点別学習結果の活用 ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査の調査結果等を活用 ○教育相談や日常の生活日記を利用した、生活習慣の見直し ○学校評議員会・学校関係者評価等の活用 		